

大阪大学「学修証明プログラム」

| | |
|----------------------|---|
| プログラム名 | 未来共生イノベータープログラム (Doctoral Program for Multicultural Innovation) |
| 部局名 | 人間科学研究科 |
| 学力レベル | 博士前期(修士)課程、博士後期(博士)課程 |
| 履修期間 | 5年間 |
| 総単位数 | 14単位以上(基幹科目4単位、プラクティカルワーク4単位、語学科目2単位、応用科目4単位以上) |
| 履修定員 | 10名程度 |
| 目的 | <p>現代社会では、グローバル化のもと、人・モノ・カネ・情報が絶え間なく、しかも迅速かつ大量に行き交っています。そのなかで、少子高齢化、自然災害の頻発、多様な価値観の衝突など、人々の生活を揺るがすさまざまな社会問題が浮かび上がってきており、「多文化共生社会の実現」というテーマが解決を要する喫緊の課題となっています。</p> <p>本「学修証明プログラム」では、この課題に応えるために、「ひとびとの共通の未来に向けた斬新な共生モデルを、具体的に創案・実施できる知識・技能・態度・行動力を兼ね備えた人材」(=未来共生イノベーター)の養成を目指します。</p> |
| 到達目標(修得できる知識、技術、能力等) | <p>本プログラムでの学習を通じて、以下の4つのリテラシーからなる「多文化コンピテンシー」を獲得した方に学修証明書を授与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①コミュニケーションリテラシー: さまざまな違いを有する他者と、コミュニケーションを構築する力 ②フィールドリテラシー: 多様な実践の現場で、関係性を切り拓き、課題解決に向けて行動する力 ③グローバルリテラシー: 社会の諸現象をグローバルな視点から読み解き、解決策を導き出す力 ④政策リテラシー: 多文化共生社会の実現に対して、さまざまなレベルでの政策を立案できる力 |
| プログラムの構成・内容 | <p>上記の教育目標を達成するために、「基幹科目」(4単位)、「プラクティカルワーク」(4単位)、「語学科目」(4単位)、「応用科目」(22単位)という4つの科目群を設定しています。「プラクティカルワーク」は本プログラムの最大の特徴をなすもので、さまざまな実践の現場での専門的な学びを得るために設定されています。『コミュニティ・ラーニング特定演習』では、夏に一週間程度の東北の被災地でのフィールドワークを、また『公共サービスラーニング特定演習』では週に一日、大阪近郊の各種団体において「公共サービス」活動を行い、多文化コンピテンシーの基礎を培います。</p> |
| 履修資格 | 人間科学研究科博士前期課程在籍者、及び本研究科博士前期課程在籍時に本プログラム履修者で必要な単位を修得し博士後期課程に進学した者 |
| 修了要件 | <p>人間科学研究科博士前期課程在籍時に「基幹科目」を2単位、「プラクティカルワーク」を2単位以上、「語学科目」を2単位、「応用科目」を2単位以上を修得し、且つ本研究科博士後期課程に進学後、残りの単位を修得し、計14単位以上を修得すること。ただし、博士前期課程において『未来共生リーディング特別演習』(2単位)を除く12単位を修得しておくことも可能です。</p> <p>なお、博士前期課程・後期課程5年一貫のプログラムのため、博士前期課程修了の次年度に博士後期課程へ進学しなかった場合、プログラム継続はできません。</p> |
| ホームページ問い合わせ等 | <p>大阪大学人間科学研究科【未来共生プログラム事務室】 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2 大阪大学吹田キャンパス 人間科学研究科東館1階(E105) TEL 06-6105-6490 E-mail: info@respect.osaka-u.ac.jp</p> |
| 特記事項 | <p>プログラムの履修者数の上限を10名程度とします。プログラムへの履修を希望する方は、HP上の「学修証明プログラム未来共生イノベータープログラム履修生の募集について」をご確認いただき、プログラム登録申請書をダウンロードして記入した上で、申請期間中にinfo@respect.osaka-u.ac.jpまでデータを添付して送付して下さい。</p> <p>なお提出期限は4月16日(金)13時といたします。</p> <p>締め切り後、登録が認められました方にのみ担当からご連絡いたします。</p> |

構成科目

| 科目 コード | 時間割 コード | 授業科目名 | 単 位 数 | 選択・必修 | | | 開設学期 (4学期制) | 開設部局(課程) | 備考 |
|-----------|------------|---------------------|-------------|--------|--------|--------|----------------|----------|--|
| | | | | 必 修 | 選 必 | 選 択 | | | |
| | | 未来共生リーディング特別演習 | 2 | 2 | | | 通年 | 博士後期課程 | 基幹科目 |
| 211753 | 211753 | 共生社会論特構 I | 2 | 2 | | | 春夏 | 博士前期課程 | 基幹科目 |
| 211907 | 211907 | コミュニティ・ラーニング特定演習 | 2 | 2 | | | 春夏 | 博士前期課程 | プラクティカルワーク |
| 211908 | 211908 | 公共サービス・ラーニング特定演習 | 2 | 2 | | | 秋冬 | 博士前期課程 | プラクティカルワーク |
| 211901 | 211901 | 英語による国際コミュニケーション I | 2 | | 2 | | 春夏又は秋冬 | 博士前期課程 | 語学科目 履修前後にTOEFL- ITPの受講が必要。このスコ アにより自動的に I 又は II のいずれかの履修科目が決定 します。 |
| 211902 | 211902 | 英語による国際コミュニケーション II | 2 | | 2 | | 春夏又は秋冬 | 博士前期課程 | |
| 211748 | 211748 | 共生の人間学特講 II | 2 | | | 2 | 秋冬 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211876 | 211876 | 共生行動論特講 I | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211754 | 211754 | 共生社会論特講 II | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 (隔年開講) |
| 211755 | 211755 | 共生社会論特講 III | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211766 | 211766 | 共生教育論特講 I | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211767 | 211767 | 共生教育論特講 II | 2 | | | 2 | 秋冬 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211795 | 211795 | 国際協力学特講 II | 2 | | | 2 | 秋冬 | 博士前期課程 | 応用科目 (隔年開講) |
| 211815 | 211815 | コンフリクトと共生特講 I | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211816 | 211816 | コンフリクトと共生特講 II | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211808 | 211808 | 地域創生論特講 I | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 211801 | 211801 | 多文化共生学特講 I | 2 | | | 2 | 春夏 | 博士前期課程 | 応用科目 |
| 合計 | | | | | | | | / | / |